

編集 後記

編集顧問 町田 豊平
編集委員 郡 健二郎

小川 秋實 秋元 成太 村井 勝
藤岡 知昭 大家 基嗣

第 27 回日本泌尿器内視鏡学会総会を私たちの教室主催で開かせていただきました。

本学会は、約 30 年前、ESWL がわが国に導入されたことを契機に、日本 EE 学会として発足され、その後、ラパロ手術やロボット手術などの発達に伴い名称が変更されました。この 30 年間に、新しい医療機器や先端技術が次々に生まれ、泌尿器科学の発展を支えてきました。それらの中には、すでに医療の現場から消えているものが少なくありません。今、隆盛をきわめる腹腔鏡手術やロボット支援下手術も同様で、これからどのような推移をたどるのか、誰も断言できません。これらのことを踏まえ、本総会のメインテーマを「内視鏡戦国時代～理想の医療を求めて～」とし、これからの泌尿器科における内視鏡医療を考える機会を持ちました。

「戦国時代」には新しい英雄が現れ、天下を平定します。そこで本総会では、名匠（名将）を発掘することを目的に、「我こそは三英傑」と思われる演題を公募したところ、約 100 題もの応募があり、その中から 50 題を当日ご発表いただきました。これらの発表の中から必ず、天下平定するような、世界に発進する日本発のイノベーション医療が生まれることを願っています。

一方、先端医療が発展するにつれ、本学会は医療の

「手技」を追い求め、「頭や心」が疎かになりかけていることを懸命にしています。また企業主導になっていることも気がかりです。本学会の設立の趣旨に立ち返り、Art のみならず Science と Humanity の両面からも内視鏡医療をみつめ直すことが大切だと思います。

内視鏡手術の先端化は、いくつかの課題を生み出しています。その 1 つは、先端医療を受ける患者さんは限られていることから、若手育成の方法です。より有効な若手教育法や技術認定医制度のあり方を考える大切な時期だと思います。

市中病院や開業医の先生からは、「本学会が先端化するあまり疎遠になっている」との感想を耳にします。先端医療に片寄りすぎることなく、内視鏡診療の全般をみつめることも重要です。

本総会の当日は、ツイッターを用いたディベートなどを企画し、本音で話し合う白熱した学会になったと思います。3 年前に本総会の主催を仰せつかった時からわずかの期間に、演題数や参加者（約 2,000 名）が急速に増えました。もちろん過去最高で、用意した学会場は手狭でした。本総会が泌尿器科診療における主たる学会としてさらに進展することを願いながら、本総会の思いを書かせていただきました。

（郡 健二郎）

臨床泌尿器科（第 67 巻 第 13 号）（通巻 807 号）
2013 年 12 月 20 日発行（毎月 1 回 20 日発行）

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

定価 2,940 円（本体 2,800 円＋税 5%）

2013 年 年間購読料

冊子版	41,780 円	冊子＋電子版/個人	46,780 円
電子版/個人	41,780 円	冊子＋電子版/共有	53,100 円
電子版/共有	48,200 円		

増刊号を含む 13 冊、税込、送料小社負担

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709

（担当：登・安部）

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <（出）出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、（出）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。